仁救は成光の歴史と共に歩んだ!!

ポイント4　永きにわたり愛用される理由を、守り続けるべし!

成光ブランドである「仁救」の二文字は、「仁をもって人を救う」と言う意味があり、いつくしみや思いやり、博愛、慈愛などの願いが込められています。

50年以上前に発売された「仁救」ですが、品質、効能共に優れているとご高評を賜り、今では成光といえば「仁救」と仰って頂けるほど、成光薬品の大看板に成長しました。

創業明治38年、100年以上の歴史を持つ成光薬品ですが、現在成光の薬のほとんどが近代的な設備を備えた自社工場で製造されています。

しかし成光ではすべてをオートメーション化せずにこだわりをもって伝統的な製造手法も取り入れております。その一例として、「仁救」の原料はエキス剤や粉末に加工された物を仕入れず、社長自らが最良の素材を厳選して、生薬そのままの形「生（しょう）」で仕入れます。それを粉砕機などを使用し、自社で粉末に加工しますが、仕上げに薬研（やげん）を用います。

その後の工程においても、手間隙をおしまず丁寧に、大切に、常に最良の品を提供できるように努めております。

成光の薬はすべて神前にお供えされ、服用して頂く皆様の健康を祈願していますが、この祈願の儀式は創業当時より現在まで歴代社主により受け継がれています。

出来上がった「仁救」ももちろん神前にお供えし、祝詞祈祷した上で出荷を待つことになります。

薬種を細粉するための「薬研」

「仁救」は今までも、そしてこれからも万人に愛され役立つ最高の持薬になる薬です。

一粒一粒が天地自然の恵みを頂いた究極の宝なのです。

ポイント5　仁救は幅広い年代に愛用される!!

ずっとお客様に喜んで頂けるお薬であるべし!

●貧血のせいか、めまいや立ちくらみと言った症状がありましたが、「仁救」を服用するようになってからは、めっきり回数が減りました。
（二十八歳　女性）

●家事・育児・パートをこなしていますが、なかなか疲れが取れなくなってきました。そんなとき、お勧めいただいた「仁救」を服用してみたところ、一晩寝ればすっきり疲れが取れるようになりました。
（三十六歳　女性）

●夜中に急に動悸がして寝不足気味でした。「仁救」を服用してからは、夜中に目覚めることがなくなりました。
（四十九歳　女性）

●私の息子（三十歳）は、仕事がら長時間車の運転をしているので、時々目がかすんだり、頭がボーッとしてくることがあると口にしていました。交通事故も心配なので、私も愛用しています「仁救」を勧めたところ、以前より快適に運転が出来るようになったと言うことです。
（五十七歳　男性）

●ハイキングに行くことが多いのですが、『歩く前に「仁救」飲んだらいいよ』と友人に勧められました。確かに、いつもより楽に歩けるような気がします。友人は朝夕一粒ずつ、毎日服用しているそうですが、私も続けてみようと思っています。
（六十三歳　女性）

●「仁救」を20年近く愛用しております。お陰様で風邪一つ引くこともなく、毎日の畑仕事も楽しくやっております。
（七十四歳　男性）

蟾酥（センソ）

シナヒキガエルまたはその近縁種の耳腺分泌物を集めて乾燥させたもの。蓄積性がない強心剤で、古くから六神丸などの主薬として用いられている。

【薬理作用】
強心、血圧降下、冠血管拡張、抗炎症作用など

鹿茸（ロクジョウ）

マンシュウアカシカ（馬鹿）の雄のまだ角化していない幼角（袋角）。幼角でもその大きさは壮大。成光が使用している鹿茸は大きさ１m以上、重さは２kgを越える。良質な精力剤として用いられる。

【薬理作用】
強心・強精作用、神経作用、筋肉系の機能改善など

牛黄（ゴオウ）

牛の胆のうに生じた結石を乾燥させたもの。幅広い効用が知られているが、ごく稀にしか発見されないため、希少価値は高く、古くは「大宝律令」に牛黄が見つかれば中央政府に献上するようにとの記載がある。1,000～10,000頭に１頭程度しか発見されず、管理飼育された日本では産する事すらなく、希少価値は昔と変わらない。

【薬理作用】
強心、解熱、解毒、鎮痙作用など

仁救に配合された
天地自然の恵みが
あなたの**健康**と**心臓**を
サポートします

沈香（ジンコウ）

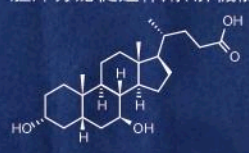
ジンチョウゲ科白木香で、黒褐色の樹脂を含む木材。

【薬理作用】
鎮痛、鎮静作用など

ウルソデオキシコール酸

熊胆汁中に含まれる成分を合成したもの。

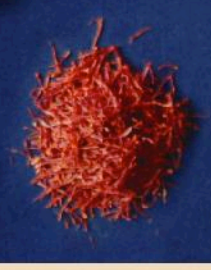
【薬理作用】
胆汁分泌促進作用、肝機能・胃腸機能改善など



番紅花（サフラン）

３千年以上前からスパイス、香料、医薬として用いられ、日本には江戸時代に伝えられた。アヤメ科植物で、使用する部位は三裂した糸状の花柱（めしべ）のみ。１g採取するのに60～70の花が必要で、非常に高価な原料の一つに挙げられる。

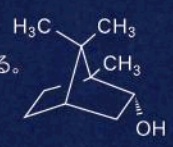
【薬理作用】
鎮静、鎮痛、通経作用など



竜脳（d－ボルネオール）

フタバガキ科の竜脳樹にほぼ純粋な状態で存在する。

【薬理作用】
気付け、歯痛、抗菌など



ポイント6　仁救は天地の恵み！良薬口に苦し!!